

《生活文》 これは、なんでしよう

アクトン 旧小一

こうえんや林やひろばにあって、まん中にぼうが
あります。まるくて、石やてつでできています。
天気かわるいときは、つかえませぬ。
ぼうのかげで、じかんがわかります。
これは、なんでしよう。
(こたえ) 日どけい



アクトン 旧小一

わたしは、大きいし、まるいです。
わたしは、うちゅうにすんでいます。
わたしをうちゅうから見たら、くに
とかうみが見えます。
これは、なんでしよう。
(こたえ) ちきゅう



【評】教科書で学習した後、自分で問題を作りました。とても難し
く、先生は答えが分かりませんでした。よく調べて、いい問題
が作れました。

《漢詩》 漢詩

アクトン 旧高二

季節移

青空広澄渡 青い空は広く澄み渡り
日向小鳥囀 日向の小鳥は囀る
冷気未絞肺 未だ冷気は肺を絞める
憂鬱其季変 其れでいて変わる季は憂鬱なり

試験

試験付近今
大学待返事
練習問題重
自分が解知

アクトン 旧高二

試験今に近付く
大学返事を待つ
練習問題重ね
自分の為と知って解く

自由文

鉛筆持紙前
心思手自然
川様流想像
読手構造見

文の自由へ

鉛筆を持ち紙を前に
心思うままに手を自然に
川のように流れる想像
読み手にも見える構造

アクトン 旧高二

世悪魔

土曜不覚目
少少聞先生
昨夜声戻不
睡眠殺意生

土曜目が覚めず
少少先生を聞く
昨夜の声に戻らず
睡眠への殺意が生ずる

アクトン 旧高二

【評】漢詩を学習し、形式や押韻を踏まえて、創作しました。豊か
な感性と表現力が伝わります。

《感想文》 本を読んで分かったこと

アクトン 旧小二

ぼくは一休さんの本を読みま
した。一休さんは禅宗の僧侶で、
とんちで名高い人です。



とんちとは、その場ですぐに
ちえがはたらくこと。ゆう名な話としては、屏風の
とらたいじや、このはしわたるべからずなどがあり

ます。

ぼくのお気に入りのとんちは、はやりのびよう気
の葉を、葉やから聞きだして、立てふだに書き、ま
ずしい人々をたすけた話です。

なくなつた後も、小説やまんがなどたくさんの本
になり、語りつがれ、人々の心の中で生きつづけて
います。

【評】一休さんのことを知らない人にも分かるように、詳しく丁寧
に説明できましたね。

《生活文》 空にたずさわる仕事

クロイドン 旧小六

私の夢は、責任感のあるキャビンアテンダントか、
航空管制官になることです。そのためには、語学が
得意であること。あらゆる状況に
対して、冷静に判断する力が求め
られます。



なぜ空にたずさわる仕事につき
たいと思ったかという点、飛行機
に乗っていろいろな国に行くのが
好きだからです。私が将来の夢について調べたとき
に、航空管制官という職業を見つけました。

航空管制官とは、レーダーや無線電話を使って、
飛行機が安全に飛行できるように誘導する仕事で
す。キャビンアテンダントとは違い、空の安全をサ
ポートする仕事で、格好良いと思いました。

キャビンアテンダントとは、飛行機の中で乗客に
食事や飲み物をサービスしたり、急病などのトラブ
ルに対処したりする仕事です。

そして、夢が叶ったら、外国に行く機会をくれた
お父さんと、ここまで育ててくれたお母さんに精一
杯感謝し、恩返しをしたいと思います。

【評】青い空に飛ぶ飛行機、そしてその運航を安全に進める仕事。
美しさと真剣さが伝わってきます。